

友愛こうら

第95号 発行：甲良町老人クラブ連合会
水と緑に恵まれた、歴史豊かな、この郷土を愛し、
たがいに友情の手で結ばれた老人クラブをめざそう

ご挨拶

みんなでつくる 老人クラブに

甲良町老人クラブ連合会 会長 小林 和夫

会員の皆様には日頃より町

老人クラブ連合会に對しまし

てご支援いただき、ありがとうございます。

今年度より会長に

就任させていただきました。本

部役員を代表いたしました。本

言ご挨拶を申し上げます。

私たちは、歴史と実績のある

甲良町老ク連の役員という大

役をお受けできる器ではござ

いませんが、役員様をはじめ会

員の皆様のお力をいただきな

がら務めを果たしていきたい

と思っております。

今年度は、役員改選の年度で

会則にもとづき次の者が会長

と副会長に選任されました。ま

た、顧問を田中重弘様に代わっ

て上野善久前会長にお願いす

ることといたしました。

ここで本部役員を紹介させ



奥野 松宮 小林 上野 藤堂 宮尾 坪内

皆様とともに老人クラブづくりに
とりくみたいと思います。

副会長 宮尾 壽子(新任)
副会長 藤堂 久枝(新任)
事務局・創造推進員は引き
続き坪内千鶴子でございま
す。

さて、前年度までお務めい
ただきました上野会長様、西
川・松宮清・中西副会長様、
そして田中顧問様には、高齢

者の組織としての老人クラブ
連合会を長年にわたり引ッ
張っていただくさいいまし
た。そして、今日的課題をとら
えクラブ運営にお力を発揮し
てくださいました。会員の皆
様とともに厚くお礼を申し上
げたいと思えます。

私たちの老人クラブは、高
齢者の意欲と知識を結集して
生きがいづくり、健康づくり、
仲間づくり、そして住みよい
地域づくりをかかげて取り組
んでいます。ところがコロナ
ウイルス感染症は今なお収束
する気配も見られません。し
かし、ワクチンの接種状況や
感染状況をしっかりと見定めな
がら、感染防止対策を徹底し
行事のやり方を考え、進めて
いきたいと考えています。

以前のような行事をイメー
ジしてのものにはすぐには戻
れないと思えますが、コロナ
禍とうまく付き合いながら対
策を講じ楽しんで活動できる
よう最大限頑張りたいと考え
ております。

会員の皆様にあらためてお
力をいたたくことをお願いい
たしまして、本部役員のご挨拶
とさせていただきます。

令和3年度 第一回 町老ク連理事会

コロナ感染者減少の兆しが
一向に見えない中でしたが、
四月五日(月)に無事に甲良町
全字22の単位クラブがそろい
開催。令和三年度がスタート
しました。

例年通り年度当初の案件の
説明、報告があり、了承・承認
されました。しかし本年度も
一堂に集まり、親睦を図り和
やかな交流を大事にする老人
クラブの活動はどこまででき
るか見通しがつきません。感
染状況やワクチン接種の進捗
状況を見定め、行事の展開を
具体的に考えていくこととな
りました。

連合会の
行事と字ク
ラブ行事を
連携させて
より多くの
会員様の参
加で事業展
開すること
や、会員増強
について再
度お願いが
ありました。



《理事のみなさん》

「ゆつくりゆつたり和やかに」
楽しむ老人クラブづくりを

前会長 上野善久

令和二年度末本部役員の改選で、四人が退任させていただきました。任中は歴代の役員様はじめ会員様、町当局等々多くのお力をいただき、心から厚くお礼を申し上げます。

さて、私は副会長三年、会長を四期八年もさせていただきました。その間副会長様・役員様、そして会員様に支えられ、温かく深いご理解をいただき、老人クラブづくりに務めさせていただきました。ところができました。皆様から多くのことを学ぶなか、県や全国規模の活動にも参画し、高齢者組織としての老人クラブの在り方について勉強させていただきました。

本町老ク連では、はやくから役員のリダー養成について理事会が取り組み、先進地交流研修会が生まれました。そして、役員全員の研修となり、課題について直接学ぶ事業として続いています。こうした取り組みは自分たちのクラブを見つめなおしていくことにもなりました。また、歴史

ある親睦旅行は高齢者のくらしに豊かさを醸し出す内容で続いています。さらに、生活文化クラブは誕生から内容の広がりや活動形態、運営面でも充実し、発展が期待されています。こうした事業をはじめとして老人クラブの取り組みは、高齢者のよさや特性をふまえ、自分の楽しみをみんな

で緩やかにゆつくりだしていくものでありたいと考えてきました。私は、老ク連の行事にはほとんど参加しました。おかげで高齢者の活動の楽しみやくらしの充実について体験を通して身につけ、自分を肥やし次への期待も深まってきました。

体も頭も思うように動かなくなってきた今日です。しかし、前を向き、感謝の念をもち、老ク連はじめ各單位クラブの充実発展を思いえがき、楽しんでいけるよう暮らしていきたいと思えます。意を尽くせず乱文となりましたが、お礼のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

退任のご挨拶

高齢者の今後を思う

前副会長 西川誠一

この二年間、会員の皆様には大変お世話になりました。老ク連を振り返りながら今後を思うとき、社会構造が目まぐるしく変わる世の中にあつて、老人の定義を国・県・町、老人会でも見直す時期と感じます。

最近マイナンバーカードを含むデジタル

化が普及進行しています。

我々高齢者も取り残されないよう、学ぶことが重要であります。老ク連で取り組んでいただきたい。

コロナ禍で何事も不自由な中ですが、超高齢化社会を元気で長生きし乗り切るため、「健康寿命、福祉活動、社会貢献」を目標に、甲良町老人クラブが益々発展されることを祈念し、退任の挨拶とします。

ありがとうございました。

これからも楽しませて

いただきたいです

前副会長 松宮清子

私は、生来老ク連副会長という大役をお受けする器ではありませんでしたが、平成二十六年から七年間、役員様はじめ会員様等々にご教示ご支援いただき、無事に務めさせていただきました。行き届かぬことや迷惑をおかけすることばかりでしたが、多くの方々とお出会ひでき、ありがたかった

と深く感謝しています。昨年度は、コロナのため出会いも少なく、本当にさみしい限りでした。一日も早く収束しクラブが活発に動き出すことを願っています。

これからは一人の会員として元気でクラブの活動に参加させていただき、皆様と一緒に楽しませていただきたいと思います。皆様のご多幸と老人クラブの発展を願い、退任のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

人生百年時代を健康で楽しく

前副会長 中西かず子

世界中がコロナウイルスという見えない相手に振り回された令和二年度が終り、はや新緑のさわやかな季節を迎えることができました。会員の皆様には、お元気でお過ごしのこととお喜び申し上げます。

さて、この度、本連合会の副会長を退任させていただきます。このことになりました。

思えば、平成二十五年から八年、役員様はじめ会員様には大変お世話になりましたが、充実した高齢者のくらしづくりを体験させていただきました。

人生百年時代といわれます。これから世の中いろんなことがあろうと思えますが、皆様とともに健康で楽しく暮らしていきたいと思えます。最後になりましたが、甲良町老人クラブのますますの発展をお祈りして、退任のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

令和3年度 甲良町老人クラブ連合会 活動方針

1. 基本方針

本町老人クラブ連合会は、県下にさきがけ昭和29年に単位クラブが発足し、昭和40年にすべての字がそ
ろい設立された。そして、現在まで半世紀以上高齢者の全員加入を原則にして受け継がれてきている。

人口7000人弱の小さな町で知り合いも多く、その仲間が集まり、『元気で長生き』をめざして高齢者のく
らしを充実させ、さらに、高齢者のもつよさを生かして福祉活動、社会貢献等に積極的に取り組んできている。

少子化、超高齢化が進むなか、高齢者の社会保障制度等にも関心を寄せながら、今日的課題である相互支援
や生活支援に、高齢者の友愛精神を基盤として活動に取り組んでいる。さらに、地域への貢献、地域づくりにも
関わり、地域にますます期待されるクラブでありたいと願っている。

こうした活動で、会員一人一人は『老人クラブの主人公』になり、そのためにまずは楽しんでいくクラブで
ありたい。そして、クラブへの所属感・存在感、さらには有用感を持てるようなクラブづくりに取り組んでい
きたい。

そこで、甲良町老人クラブは、

“入っていてよかった！ 参加してよかった！ 次もいきたい！”

というクラブづくりに、会員みんなで、取り組みたい。

しかし、運営組織や単位クラブと連合会との連携には課題もある。事業の繋がりを考え老人クラブのメイ
ンテーマである『のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを』と『会員の増強』へ、さらに活動を具体化してい
きたい。

一昨年度末から続いているコロナ禍は、終息を願うものの見通せない。状況分析や関係機関に意見や指導
を得ながらうまく付き合っ活動をしていきたいと考えている。

2. 重点事項

- (1) 第一に健康づくりを考え、それを基盤に生きがいづくり、より高い文化の体験づくりを考える
～さわやかな高齢者をめざして～
- (2) 高齢者の相互支援や生活支援の今日的課題について、互いが心通わせて安心して暮らせる高齢者のつな
がりをつくる
～互いが支え合う生活支援活動の基盤づくり・ボランティア精神の醸成～
- (3) 行事への参加者を増やす。会員の増強を図る。
～まずは事業・行事への参加、よさをわかり、感じてもらう。役員の参加・リードを～
そして、みんなが積極的に豊かな自分づくりをめざしていく～
- (4) 組織の充実をめざす役員の活動・研修
～役員の事業・行事への主体的な参加、そして、お誘いを～
- (5) 部会組織を確立して、クラブづくりをしていく
～事業の精選と重点化、役員の用務の軽減～難しい課題であるが、じっくり考えたい～



令和3年度 甲良町老人クラブ連合会 年間事業(行事)計画

月	日	曜	行 事 内 容	月	日	曜	行 事 内 容	
4	5	月	町老ク連 理事会①(PM)	10	5	火	生活文化クラブ活動③	
	6	火	町老ク連 女性委員会①(PM)		15	金	町老ク連 理事会④(AM) 女性委員会③(PM)	
			※コロナ感染状況やワクチンの接種等につ いて注視し、関係機関とも協議しながら事業 の扱いを考え、お知らせしていきます。				広報『友愛こうら』97号発行 『ちょっと声かけ：見守り訪問』	
					25	月	町老ク連秋季グラウンドゴルフ大会(雨天翌日)	
					末		第4ブロック役員交流研修会・NS講習会	
5	20	木	広報『友愛こうら』95号発行 『ちょっと声かけ：見守り訪問』	11	3	水	甲良町老人クラブ大会・50回記念大会	
	21	金	町老ク連春季グラウンドゴルフ大会(雨天翌日) (春秋とも両日不可の時は、別途考え、開催する)		25	木	滋賀県老人クラブ大会	
6	1	火	町老ク連 第47回親睦旅行 ～ゆったり船旅・瀬戸内リゾート小豆島満喫の旅～	12	3	金	町老ク連 役員人権研修会(AM)	
	2	水			10	金	生活文化クラブ活動④	
	18	金		生活文化クラブ活動①				
	26	土	町老ク連単位クラブ役員・ニューススポーツ交流会					
7	2	金	生活文化クラブ活動②	1	21	金	町老ク連 男性の料理教室(AM)	
	9	金	町老ク連 理事会②(AM) 女性委員会②(AM)		21	金	町老ク連 理事会⑤(PM)	
			広報『友愛こうら』96号発行 『ちょっと声かけ：見守り訪問』				広報『友愛こうら』98号発行 『ちょっと声かけ：見守り訪問』	
8	19	木	町老ク連 役員先進地交流研修会 ～リーダー養成と組織・クラブづくりについて～	2	4	金	生活文化クラブ活動⑤ 女性委員会④(PM)	
	20	金				24	木	滋老ク連高齢者相互支援研修会・女性委員研修会
	27	金		町老ク連 役員友愛活動奉仕作業(AM)				
9	8	水	町老ク連 理事会③(AM)	3	11	金	町老ク連 理事会⑥(PM)	
		未	第4ブロック役員研修会				広報『友愛こうら』99号発行	
		未	彦根警察管内自転車運転大会《字チーム体育部他				『ちょっと声かけ：見守り訪問』	

令和3年度 第一回 町老ク連女性委員会開催

コロナウイルスに負けずに一人一人感染防止を徹底して、今年度は無事に四月六日(火)に開催することができました。

町連合会の役員である女性委員の取り組みについて説明がありました。

まずは、行事への自身の参加とお誘い、研修会などに出席すること、そして、楽しみながら行事などで活用する会員様等が喜んでくださる簡単なものの制作をやっていき、女性委員会の存在を示していくという提案説明がありました。

女性委員会の活動の活性化、充実を期待されています。



《女性委員会の皆さん》

令和3年度 甲良町老人クラブ連合会 役員



主管課長	顧問	会長	副会長	
保健福祉課長 中村 康之	上野 善久	小林 和夫	松宮 正次 奥野栄一郎	宮尾 壽子 藤堂 久枝
創造推進員	監事			
坪内千鶴子	松原 茂樹 (在 士)		西堀 與一 (下之郷)	
理事 (単位クラブ会長)		女性委員	所属単位老人クラブ	
氏名	所属推進部会			
松原 茂樹	保健体育・健康	新前 時子 藤 礼子	在 士 老人クラブ	
松宮 秀夫	保健体育・健康	阪東 幸子	下之郷	第一 寿福会
西堀 與一	広報・友愛活動	安澤 敏子		第二 寿福会
上野 正美	研修・文化活動	西堀佐喜子		第三 寿福会
上野恵美子	女性部・委員活動	上野 邦子		第四 寿福会
松宮 久夫	保健体育・健康	坪内千鶴子	尼 子	田居中喜楽会
北川 勝	研修・文化活動	西堀 和子		西出 喜楽会
若林 久子	女性部・委員活動	中村 幸子		鎮堂 喜楽会
円城 善夫	広報・友愛活動	西川美智子	尼子出屋敷 延 寿会	
森田 正道	研修・文化活動	———	呉 竹 老人クラブ	
山本 功一	広報・友愛活動	川口 利江 北川 秋子	小川原 老人クラブ	
野瀬 重之	保健体育・健康	野瀬美代子	北 落	やすらぎ会1班
上田 信康	研修・文化活動	林 恵子		やすらぎ会2班
外村 孫蔵	研修・文化活動	片岡 好子	金 屋	長楽老ク 1班
片岡 清	保健体育・健康	片岡紀代子		長楽老ク 2班
久保田 進	保健体育・健康	廣川八重子	正楽寺	正 寿 会
森 多美雄	広報・友愛活動	村西 泰子	池 寺	第一 長寿会
松宮 清次	研修・文化活動	谷口よし子		第二 長寿会
橋本 和則	研修・文化活動	北川なみ子 寺居 菊枝	長寺東 和 楽 会	
山田金次郎	保健体育・健康	———	長寺西 老人クラブ	
松原利三郎	保健体育・健康	西澤千代子 桂田 次子	法養寺老人クラブ 法寿会	
古川 義幸	広報・友愛活動	野瀬 博子 上野 博子	横関老人クラブ 天寿会	

編集後記

感染者数過去最多という報道が続く中、本誌を編集していました。

令和3年度が始まり、本部役員もかわり今年度構想を活動方針から事業展開までイメージして構想してきました。しかし、提案や説明に今一つ力が入りませんでした。さみしい限りです。

高齢者にとつては、『今年の行事』が大事であつて、来年に安易に伸ばすなどできない苦悩があります。どうぞ一日も早く終息し、みんなが集まって楽しめる日を与えてくださいと、祈らずにはいられません。規模を縮小して行うなどの方策も取れます。各字での活動、声掛けにも期待しています。

こんな中での出発ですが、どうぞよろしくお願ひします。